平成 23 年度学校基本調査結果速報
（富山県分）

学校基本調査（統計法に基づく基幹統計調査）は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、短期大学、高等専門学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校等に関する基本的事項について調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的として、文部科学省が昭和 23 年から毎年実施しているものです。

この速報は、本年５月１日現在で実施された学校基本調査の調査結果のうち文部科学省が直接調査する大学、短期大学、高等専門学校以外の富山県内の学校についての主要項目をとりまとめたものです。

なお、詳細については、後日「学校統計の概況」として公表する予定です。

平成 23 年８月４日

富山県経営管理部統計調査課

利用上の注意

◇この統計表の数値は速報値であり、後日、文部科学省から公表される数値が確定値となる。なお、速報の段階では、修正数値の処理の関係上、文部科学省で公表されている数値と異なる場合がある。

◇比率算出については、単位未満を四捨五入した。

◇用語の意味は、次のとおりである。

高等学校等進学率＝高等学校等進学者÷中学校卒業者総数×100

大学等進学率＝大学等進学者÷高等学校卒業者総数×100

就職率＝就職者総数（就職者と就職進学者を含む全就職者）
÷中学校卒業者総数（または高等学校卒業者総数）×100

◇調査は、平成 23 年 5 月 1 日現在である。（過去 1 年間を対象とする項目や卒業者等に関する項目を除く）

◇全国値及び全国順位は、東北 3 県（岩手県、宮城県及び福島県）を除いた集計速報である。

目　　次

1　幼稚園－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－1
2　小学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－3
3　中学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－4
4　高等学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－5
5　特別支援学校--－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－7
6　専修学校・各種学校
(1)専修学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－8
(2)各種学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－8
7　理由別長期欠席者数
(1)小学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－10
(2)中学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－11
8　卒業後の状況調査
(1)中学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－12
(2)高等学校－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－14

１　幼　稚　園

幼稚園数は、前年度より１園減少（廃園）し、93 園であった。
設置者別にみると、国立が１園、公立が 33 園、私立が 59 園となっている。

園児数は 7,411 人で、前年度より 249 人（3.3%）減少した。
男女別にみると、男子が 3,744 人で前年度より 149 人（3.8%）減少し、女子が 3,667 人で前年度より 100 人（2.7%）減少している。
設置者別にみると、国立が 117 人、公立が 1,611 人、私立が 5,683 人で、私立が全体の 76.7%を占めている。
年齢別にみると、３歳児が 2,338 人で前年度より 124 人（5.0%）減少し、４歳児が 2,555 人で前年度より 72 人（2.9%）増加した。また、５歳児は 2,518 人で前年度より 197 人(7.3%)減少した。園児数に占める３歳児の割合は 31.5%（前年度 32.1%）となった。また、３歳児入園者の占める割合は、92.6%（前年度 91.9%）となった。

就園率（小学校１年生児童のうち幼稚園修了者の占める割合）は 28.9%で、前年度より 0.3 ポイント上昇した。

教員数（本務者）は 638 人で、前年度より 26 人（3.9%）減少した。
男女別にみると、男子教員が 5 人（12.2%）減少の 36 人、女子教員が 21 人（3.4%）減少の 602 人となっている。

表１　幼稚園の推移　　（単位：園、学級、人、%）

年度	A 園数	B 学級数	C 園児数	対前年度増減率	D 教員数	対前年度増減率	１学級当たり 園児数 C／B	対前年度増減数	教員１人当たり 園児数 C／D	対前年度増減数
平成18	100	492	8,929	−0.5	732	0.3	18.1	−0.2	12.2	−0.1
19	99	489	8,683	−2.8	720	−1.6	17.8	−0.3	12.1	−0.1
20	99	488	8,208	−5.5	711	−1.3	16.8	−1.0	11.5	−0.6
21	99	481	7,823	−4.7	677	−4.8	16.3	−0.5	11.6	0.1
22	94	467	7,660	−2.1	664	−1.9	16.4	0.1	11.5	−0.1
23	**93**	**466**	**7,411**	**−3.3**	**638**	**−3.9**	**15.9**	**−0.5**	**11.6**	**0.1**
国立	1	5	117	−1.7	7	16.7	23.4	−0.4	16.7	−3.1
公立	33	123	1,611	−2.6	137	−7.4	13.1	−0.6	11.8	0.6
私立	59	338	5,683	−3.5	494	−3.1	16.8	−0.5	11.5	0.0

表２　年齢別園児数　　（単位：人、％）

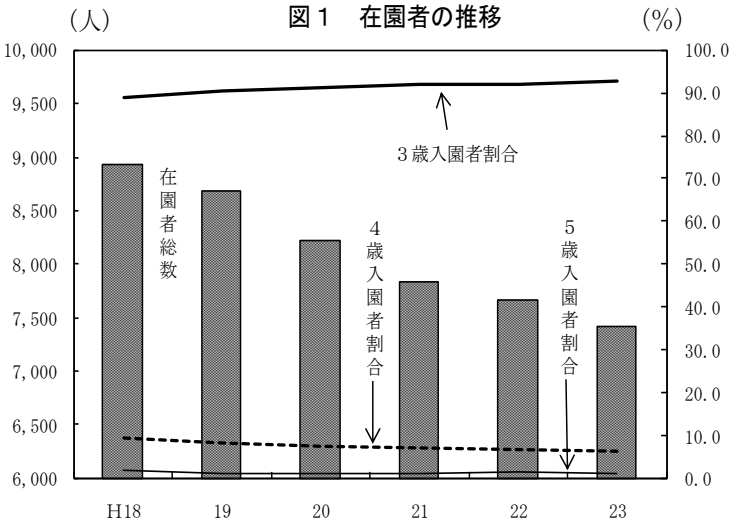
年度	在園者総　数	３歳児	４　歳　児			５　歳　児				３歳児入園者の割合
			総数	３歳から入園	４歳から入園	総数	３歳から入園	４歳から入園	５歳から入園	
平成18	8,929	2,863	3,022	2,628	394	3,044	2,447	425	172	88.9
19	8,683	2,856	2,820	2,507	313	3,007	2,495	414	98	90.5
20	8,208	2,618	2,764	2,484	280	2,826	2,402	328	96	91.4
21	7,823	2,387	2,697	2,447	250	2,739	2,357	305	77	91.9
22	7,660	2,462	2,483	2,246	237	2,715	2,329	279	107	91.9
23	**7,411**	**2,338**	**2,555**	**2,343**	**212**	**2,518**	**2,183**	**250**	**85**	**92.6**
男子	3,744	1,145	1,306	1,196	110	1,293	1,119	131	43	92.4
女子	3,667	1,193	1,249	1,147	102	1,225	1,064	119	42	92.8
国立	117	27	43	26	17	47	24	19	4	65.8
公立	1,611	477	584	494	90	550	407	117	26	85.5
私立	5,683	1,834	1,928	1,823	105	1,921	1,752	114	55	95.2

表３　幼稚園就園率　　（単位：人、％）

年度	幼稚園修了者数	小学１年生数	就園率
平成18	3,056	10,173	30.0
19	3,029	10,125	29.9
20	2,996	10,168	29.5
21	2,804	9,673	29.0
22	2,745	9,586	28.6
23	**2,695**	**9,327**	**28.9**

注）就園率＝幼稚園修了者数÷小学１年生数×100

図１　在園者の推移



２　小　学　校

小学校数は、前年度より２校減少（新設２校、廃校４校）し、201 校となった。

学級数は 2,432 学級で、前年度より 2 学級増加した。

児童数は 59,145 人（男子 30,228 人、女子 28,917 人）で、前年度より 725 人（1.2%）減少した。この結果、児童数はピーク時（昭和 33 年度　159,700 人）の 37.0%となっている。

教員数（本務者）は 3,717 人で、前年度より 17 人（0.5%）増加した。
男女別にみると、男子教員が 29 人（2.5%）増加の 1,207 人、女子教員が 12 人（0.5%）減少の 2,510 人となっている。

表４　小学校の推移　　（単位：校、学級、人、%）

年度	A 学校数	B 学級数	C 児童数	対前年度増減率	D 教員数	対前年度増減率	１学級当たり 児童数 C／B	対前年度増減数	教員１人当たり 児童数 C／D	対前年度増減数
平成18	211	2,448	61,441	0.6	3,669	-1.0	25.1	0.3	16.7	0.2
19	210	2,435	61,048	-0.6	3,662	-0.2	25.1	0.0	16.7	0.0
20	206	2,454	61,135	0.1	3,667	0.1	24.9	-0.2	16.7	0.0
21	204	2,445	60,459	-1.1	3,679	0.3	24.7	-0.2	16.4	-0.3
22	203	2,430	59,870	-1.0	3,700	0.6	24.6	-0.1	16.2	-0.2
23	**201**	**2,432**	**59,145**	**-1.2**	**3,717**	**0.5**	**24.3**	**-0.3**	**15.9**	**-0.3**
国立	1	12	476	0.4	18	0.0	39.7	0.2	26.4	0.1
公立	200	2,420	58,669	-1.2	3,699	0.5	24.2	-0.4	15.9	-0.2

表５　学年別児童数の推移　　（単位：人）

年度	総　数	１年	２年	３年	４年	５年	６年
平成18	61,441	10,173	10,117	10,164	10,329	10,079	10,579
19	61,048	10,125	10,186	10,123	10,187	10,341	10,086
20	61,135	10,168	10,128	10,201	10,121	10,174	10,343
21	60,459	9,673	10,152	10,132	10,205	10,121	10,176
22	59,870	9,586	9,680	10,151	10,126	10,210	10,117
23	**59,145**	**9,327**	**9,594**	**9,704**	**10,151**	**10,145**	**10,224**
男子	30,228	4,755	4,909	4,997	5,173	5,241	5,153
女子	28,917	4,572	4,685	4,707	4,978	4,904	5,071

３　中　学　校

中学校数は、前年度と同数の 83 校であった。

学級数は 1,032 学級で、前年度より 20 学級増加した。

生徒数は 30,500 人（男子 15,550 人、女子 14,950 人）で、前年度より 52 人（0.2%）増加した。これはピーク時（昭和 37 年度　88,658 人）の 34.4%となっている。

教員数（本務者）は 2,168 人で、前年度より 15 人（0.7%）増加した。
男女別にみると、男子教員が 13 人（1.2%）増加の 1,133 人、女子教員が 2 人（0.2%）増加の 1,035 人となっている。

表６ 中学校の推移　（単位：校、学級、人、%）

年度	A 学校数	B 学級数	C 生徒数	対前年度増減率	D 教員数	対前年度増減率	１学級当たり 生徒数 C／B	対前年度増減数	教員１人当たり 生徒数 C／D	対前年度増減数
平成18	86	955	30,076	-1.1	2,085	-0.3	31.5	-0.3	14.4	-0.1
19	86	969	30,456	1.3	2,113	1.3	31.4	-0.1	14.4	0.0
20	86	965	30,443	-0.0	2,107	-0.3	31.5	0.1	14.4	0.0
21	84	1,020	30,918	1.6	2,141	1.6	30.3	-1.2	14.4	0.0
22	83	1,012	30,448	-1.5	2,153	0.6	30.1	-0.2	14.1	-0.3
23	**83**	**1,032**	**30,500**	**0.2**	**2,168**	**0.7**	**29.6**	**-0.5**	**14.1**	**0.0**
国立	1	12	478	-0.2	23	-4.2	39.8	-0.1	20.8	0.8
公立	81	1,011	29,697	0.2	2,122	0.6	29.4	-0.5	14.0	-0.1
私立	1	9	325	1.9	23	21.1	36.1	0.7	14.1	-2.7

表７　学年別生徒数の推移　（単位：人）

年度	総　数	１年	２年	３年
平成18	30,076	9,846	10,051	10,179
19	30,456	10,551	9,849	10,056
20	30,443	10,059	10,539	9,845
21	30,918	10,318	10,061	10,539
22	30,448	10,106	10,303	10,039
23	**30,500**	**10,089**	**10,106**	**10,305**
男子	15,550	5,161	5,234	5,155
女子	14,950	4,928	4,872	5,150

４　高　等　学　校

高等学校数は、前年度と同数の 61 校であった。
設置者別にみると、公立高校が 51 校、私立高校が 10 校となっている。

生徒数は 28,753 人（男子 14,425 人、女子 14,328 人）で、前年度より 140 人（0.5%）増加した。これは、ピーク時（昭和 40 年度　65,436 人）の 43.9%となっている。
設置者別にみると、公立高校は 22,760 人で、前年度より 95 人（0.4%）増加し、私立高校は 5,993 人で、前年度より 45 人（0.8%）増加している。
課程別にみると、全日制本科は前年度より 120 人（0.4%）増加の 27,273 人、定時制本科が前年度より 28 人（2.4%）増加の 1,173 人、専攻科が前年度より 8 人（2.5%）減少の 307 人となっている。

教員数（本務者）は 2,354 人で、前年度より 13 人（0.6%）増加した。
男女別にみると、男子教員が 5 人（0.3%）増加の 1,499 人、女子教員が 8 人（0.9%）増加の 855 人となっている。

表８ 高等学校の推移　（単位：校、人、%）

年度	A 学校数	B 生徒数	対前年度増減率	C 教員数	対前年度増減率	教員１人当たり 生徒数 B／C	対前年度増減数
平成18	57	29,794	-3.2	2,400	-0.9	12.4	-0.3
19	57	28,830	-3.2	2,346	-2.3	12.3	-0.1
20	58	28,379	-1.6	2,332	-0.6	12.2	-0.1
21	58	28,110	-0.9	2,318	-0.6	12.1	-0.1
22	61	28,613	1.8	2,341	1.0	12.2	0.1
23	**61**	**28,753**	**0.5**	**2,354**	**0.6**	**12.2**	**0.0**
公立	51	22,760	0.4	1,932	0.3	11.8	0.0
私立	10	5,993	0.8	422	1.7	14.2	-0.1

表９ 学年別生徒数（本科＋専攻科）

（単位：人）

年度	総　数	本科				専攻科
		１年	２年	３年	４年	
平成18	29,794	9,604	9,653	10,085	90	362
19	28,830	9,631	9,344	9,446	79	330
20	28,379	9,505	9,344	9,124	84	322
21	28,110	9,314	9,254	9,141	102	299
22	28,613	10,043	9,116	9,037	102	315
23	**28,753**	**9,579**	**9,837**	**8,938**	**92**	**307**
男子	14,425	4,892	4,930	4,434	43	126
女子	14,328	4,687	4,907	4,504	49	181

表10 学科別生徒数（本科のみ）

（単位：人）

年度	総数	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	その他	総合
平成18	29,432	18,973	639	3,926	2,335	273	665	118	143	902	1,458
19	28,500	18,165	623	3,823	2,246	263	626	120	176	1,047	1,411
20	28,057	17,897	609	3,725	2,228	251	641	119	144	1,034	1,409
21	27,811	17,825	589	3,651	2,158	254	652	119	144	1,039	1,380
22	28,298	18,303	581	3,620	2,214	221	668	122	134	1,045	1,390
23	**28,446**	**18,423**	**575**	**3,587**	**2,257**	**204**	**680**	**118**	**129**	**1,083**	**1,390**
男子	14,299	8,858	298	3,071	911	129	63	2	4	540	423
女子	14,147	9,565	277	516	1,346	75	617	116	125	543	967

注）理数科はその他に分類されている。

５　特別支援学校

学校数は、前年度と同数の 13 校であった。

在学者数は 1,215 人（男子 831 人、女子 384 人）で、前年度より 30 人（2.5%）増加した。

教員数（本務者）は 892 人（男子教員 271 人、女子教員 621 人）で、前年度より１人（0.1%）増加した。

表11 特別支援学校の推移

（単位：校、学級、人、%）

年度	A 学校数	B 学級数	C 在学者数	対前年度増減率	D 教員数	対前年度増減率	１学級当たり在学者数 C／B	対前年度増減数	教員１人当たり在学者数 C／D	対前年度増減数
平成18	13	375	1,105	3.4	894	0.4	2.9	0.0	1.2	0.0
19	13	372	1,134	2.6	896	0.2	3.0	0.1	1.3	0.1
20	13	368	1,174	3.5	896	0.0	3.2	0.2	1.3	0.0
21	13	351	1,171	-0.3	888	-0.9	3.3	0.1	1.3	0.0
22	13	348	1,185	1.2	891	0.3	3.4	0.1	1.3	0.0
23	**13**	**351**	**1,215**	**2.5**	**892**	**0.1**	**3.5**	**0.1**	**1.4**	**0.1**
国立	1	9	59	1.7	29	0.0	6.6	0.2	2.0	0.0
公立	12	342	1,156	2.6	863	0.1	3.4	0.1	1.3	0.0

※　平成 18 年度は、盲学校、聾学校、養護学校の合計（平成 19 年度より、盲・聾・養護学校が一本化され、「特別支援学校」となった。）

６　専修学校・各種学校

(1) 専修学校

学校数は、前年度と同数の 31 校であった。

設置者別にみると、公立校が６校、私立校が 25 校となっている。

生徒数は 3,352 人(男子 1,054 人､女子 2,298 人)で､前年度より 38 人(1.1%)減少した。

課程別にみると、高等課程が 162 人、専門課程が 3,132 人、一般課程が 58 人で、全生徒数に占める専門課程の生徒数の割合は 93.4%となっている。

教員数のうち本務者は 268 人（男子教員 80 人、女子教員 188 人）で、前年度より 8 人（2.9%）減少した。また、兼務者は 1,104 人（男子教員 582 人、女子教員 522 人）で、前年度より 15 人（1.4%）増加した。

(2) 各種学校

学校数は、前年度と同数の 27 校であった。

生徒数は 2,431 人(男子 1,370 人､女子 1,061 人)で､前年度より 167 人(7.4%)増加した。

教員数のうち本務者は 276 人（男子教員 248 人、女子教員 28 人）で、前年度より 4 人（1.4%）減少した。

専修学校・各種学校

－職業や実際生活に必要な能力を身につけるための学校－

専修学校は、①修業年限が１年以上、②授業時間数が年間 800 時間以上、③生徒が常時 40 人以上、の要件を満たす学校で、課程によっては高卒程度の学力が必要

（例）看護学校、経済専門学校など

各種学校は、①修業年限が１年以上（簡易なものは３か月以上）、②授業時間数が年間 680 時間以上、の要件を満たす学校で、生徒数や入学資格についての制限はない。

（例）准看護学校、自動車教習所、予備校、料理学校など

表12 専修学校の推移

（単位：校、人）

年度	学校数	生徒数			教員数		課程別生徒数（再掲）		
		総数	男子	女子	本務者	兼務者	高等課程	専門課程	一般課程
平成18	35	3,651	1,139	2,512	317	1,223	163	3,338	150
19	34	3,493	1,097	2,396	312	1,063	160	3,208	125
20	32	3,282	976	2,306	299	1,063	148	3,031	103
21	32	3,147	978	2,169	293	1,059	146	2,906	95
22	31	3,390	1,071	2,319	276	1,089	168	3,122	100
23	**31**	**3,352**	**1,054**	**2,298**	**268**	**1,104**	**162**	**3,132**	**58**
公立	6	746	91	655	64	425	－	746	－
私立	25	2,606	963	1,643	204	679	162	2,386	58

表13 各種学校の推移

（単位：校、人）

年度	学校数	生徒数			教員数		修業年限別生徒数（再掲）	
		総数	男子	女子	本務者	兼務者	1年未満	1年以上
平成18	34	2,627	1,397	1,230	321	97	2,013	614
19	31	2,862	1,605	1,257	306	92	2,333	529
20	29	2,295	1,250	1,045	301	89	1,713	582
21	28	2,266	1,219	1,047	298	92	1,700	566
22	27	2,264	1,244	1,020	280	102	1,621	643
23	**27**	**2,431**	**1,370**	**1,061**	**276**	**103**	**1,769**	**662**

図２　専修学校の分野別生徒数

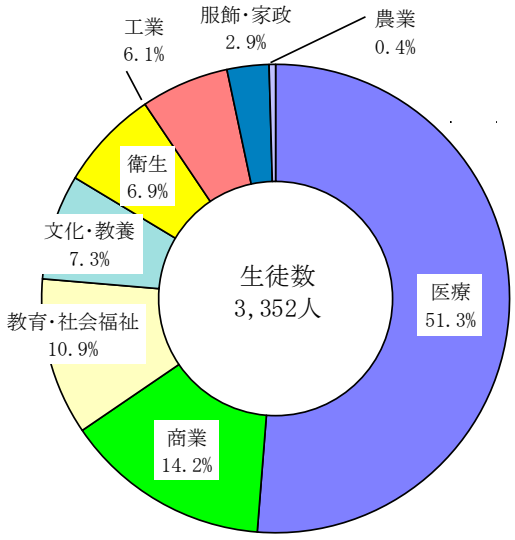
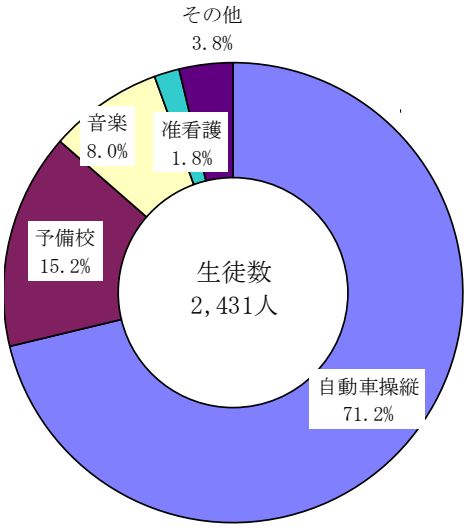


図３　各種学校の課程別生徒数



7　理由別長期欠席者数

(1) 小学校

平成22年度間の30日以上の長期欠席者数は、平成21年度間より 38人(11.5%)増加の 368 人であった。全児童数(平成 22 年度児童数　59,870 人) に占める長期欠席者の比率は、全国(東北 3 県除く)の 0.76%より 0.15 ポイント 低い 0.61%で、低い順に全国(東北 3 県除く)第 14 位(前年度: 東北 3 県を除き第 9 位、全都道府県で第 10 位) であった。

理由別では「 不登校」が 187 人(構成比 50.8%) で最も 多く 、次いで、「 その他」が 114 人(同 31.0%) 、「 病気」が 64 人(同 17.4%) 、「 経済的理由」が 3 人(同 0.8%) となっている。

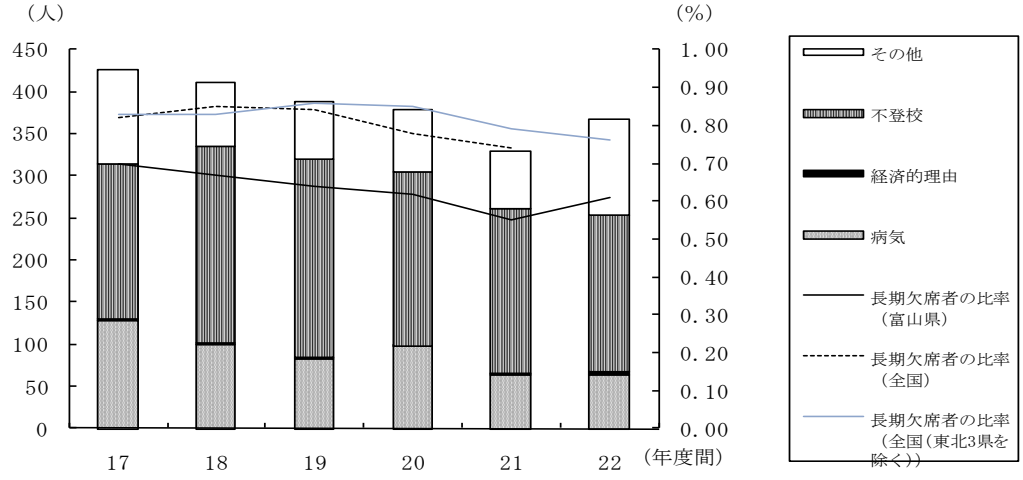
なお、全児童数に占める「 不登校」の比率は、全国(東北 3 県除く) の 0.32%より 0.01 ポイント 低い 0.31%で、低い順に全国(東北 3 県除く)第 22 位 前年度: 東北 3 県を除き第 23 位、全都道府県で第 26 位) であった。

表 14 理由別長期欠席者数　　(単位：人)

年度間	長期欠席(３０ 日以上) 理由				
	計	病　気	経済的理　由	不登校	その他＊
平成17	426	129	1	184	112
18	411	99	3	233	76
19	389	83	1	236	69
20	379	97	1	207	74
21	330	63	3	195	69
22	**368**	**64**	**3**	**187**	**114**

＊「 その他」には、「欠席理由が 2 つ以上 (「 病気」と「 不登校」など) あり 主たる 理由を特定できない者」や「 保護者の無理解・ 無関心から 欠席している者」などが含まれている。

図４　理由別長期欠席者数の推移（30日以上）



(2) 中学校

平成 22 年度間の 30 日以上の長期欠席者数は、平成 21 年度間より 14 人(1.6%) 減少の 871 人であった。全生徒数(平成 22 年度生徒数 30,448 人) に占める長期欠席者の比率は、全国(東北 3 県除く) の 3.52%より 0.66 ポイント 低い 2.86%で、低い順に全国(東北 3 県除く) 第 6 位(前年度: 東北 3 県を除き 第 6 位、全都道府県で第 7 位) であった。

理由別では「 不登校」が 690 人(構成比 79.2%) で最も 多く 、次いで「 その他」が 124 人(同 14.2%) 、「 病気」が 56 人(同 6.4%) 、「 経済的理由」が1 人(同 0.1%) となっている。

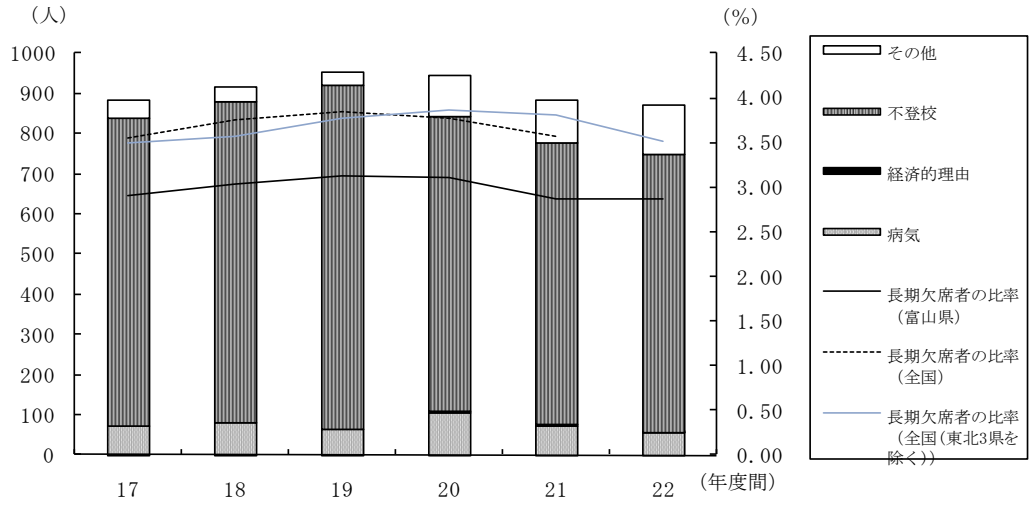
なお、全生徒数に占める「 不登校」の比率は、全国(東北 3 県除く) の 2.74%より 0.47 ポイント 低い 2.27%で、低い順に全国(東北 3 県除く) 第 2 位(前年度: 東北 3 県を除き 第 3 位、全都道府県で前年度第 4 位) であった。

表 15 理由別長期欠席者数 （単位：人）

年度間	長期欠席(３０ 日以上) 理由				
	計	病 気	経済的理 由	不登校	その他 ＊
平成17	885	73	−	767	45
18	914	79	−	802	33
19	952	64	−	858	30
20	946	104	4	733	105
21	885	73	3	700	109
22	**871**	**56**	**1**	**690**	**124**

＊ その他」には、「欠席理由が 2 つ以上 (病気」と「 不登校」など) あり 主たる理由を特定できない者」や「 保護者の無理解・ 無関心から 欠席している 者」などが含まれている。

図５　理由別長期欠席者数の推移（30日以上）



８　卒業後の状況調査

(1) 中学校

平成 23 年 3 月の中学校卒業者数は 10,044 人（男子 5,201 人、女子 4,843 人）で、前年度より 487 人（4.6%）減少した。

高等学校等への進学者数は 9,932 人（男子 5,135 人、女子 4,797 人）で、前年度より 447 人（4.3%）減少した。高等学校等進学率は 98.9%（前年度 98.6%）で、全国(東北 3 県除く)第 6 位（前年度：東北 3 県を除き第 11 位、全都道府県で第 13 位）となっている。

就職者数（表 16 の「E 就職者」と「H BCD のうち就職している者（再掲）」を足し合わせた、就職者と就職進学者を含む全就職者）は 33 人で、前年度より 10 人（23.3%）減少した。就職率は 0.3%（前年度 0.4%）であった。

表 16 中学校卒業者の進路別推移　　（単位：人、%）

各年3月	A 卒業者総数	B 高等学校等進学者	C 専修学校高等課程進学者	D 専修学校一般課程等入学者	E 就職者	F 左記以外の者	G 死亡不詳	H BCDのうち就職している者(再掲)	I 進学率 B／A	J 就職率 (E+H)/A
平成18	10,167	10,026	2	12	45	82	－	3	98.6	0.5
19	10,176	10,049	1	5	38	83	－	3	98.8	0.4
20	10,060	9,916	－	8	61	73	2	2	98.6	0.6
21	9,843	9,697	4	3	38	101	－	1	98.5	0.4
22	10,531	10,379	－	1	39	112	－	4	98.6	0.4
23	**10,044**	**9,932**	**1**	**1**	**31**	**79**	**－**	**2**	**98.9**	**0.3**
男子	5,201	5,135	1	1	23	41	－	2	98.7	0.5
女子	4,843	4,797	－	－	8	38	－	－	99.1	0.2
国立	160	160	－	－	－	－	－	－	100.0	0.0
公立	9,793	9,681	1	1	31	79	－	2	98.9	0.3
私立	91	91	－	－	－	－	－	－	100.0	0.0

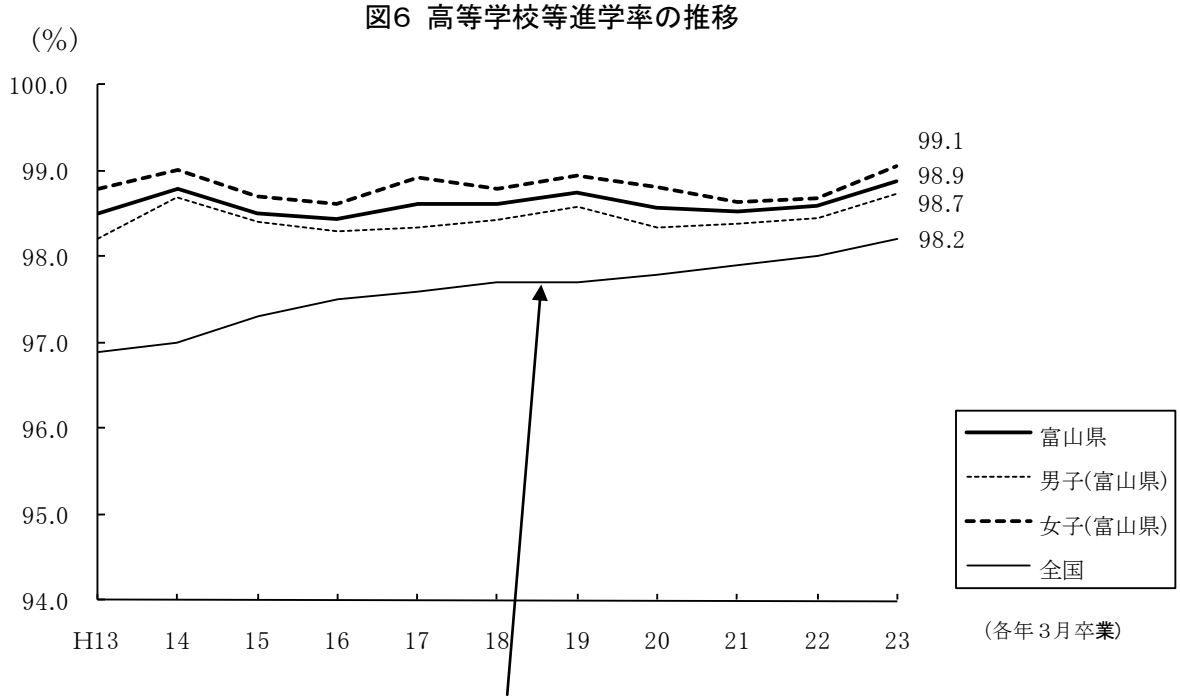
表 17 高等学校等進学率の推移　（単位：%）

各年 3月	富山県	男子	女子	全国	うち東北3県を除く
平成13	98.5	98.2	98.8	96.9	96.9
14	98.8	98.7	99.0	97.0	97.0
15	98.5	98.4	98.7	97.3	97.3
16	98.4	98.3	98.6	97.5	97.5
17	98.6	98.3	98.9	97.6	97.6
18	98.6	98.4	98.8	97.7	97.7
19	98.8	98.6	98.9	97.7	97.7
20	98.6	98.3	98.8	97.8	97.8
21	98.5	98.4	98.6	97.9	97.9
22	98.6	98.4	98.7	98.0	98.0
23	**98.9**	**98.7**	**99.1**	集計中	**98.2**

表 18 就職者の推移　（単位：人、%）

各年 3月	就職者数	うち県内就職者	県内就職割合
平成13	65	62	95.4
14	47	44	93.6
15	48	45	93.8
16	49	46	93.9
17	54	51	94.4
18	48	46	95.8
19	41	40	97.6
20	63	56	88.9
21	39	37	94.9
22	43	40	93.0
23	**33**	**30**	**90.9**

図6 高等学校等進学率の推移



全国の進学率は、比較のため東北3県を除き
再計算したところH13からH22については、
全都道府県による数値と同率であった。

(2) 高等学校

平成 23 年 3 月の高等学校卒業者数は 8,926 人(男子 4,491 人、女子 4,435 人)で、前年度より 115 人（1.3%）減少した。

大学等進学者数は 4,837 人（男子 2,296 人、女子 2,541 人）で、前年度より 152 人（3.0%）減少した。このうち、大学学部への進学者は 4,025 人で前年度より 74 人（1.8%）減少し、短大本科への進学者は 730 人で前年度より 68 人（8.5%）減少している。

大学等進学率は 54.2%で、前年度より 1.0 ポイント低下し、全国(東北 3 県除く)第 17 位（前年度：東北 3 県を除き第 15 位、全都道府県で第 15 位）となった。このうち、大学学部への進学率は前年度より 0.2 ポイント低下の 45.1%に、短大本科への進学率は 0.6 ポイント低下の 8.2%となった。

大学等進学率を男女別にみると、男子が 51.1%、女子が 57.3%となっている。男子のうち、大学学部が 48.3%、短大本科が 2.5%、一方、女子では、大学学部が 41.8%、短大本科が 14.0%となっている。

就職者数（表 19 の「E 就職者」と「I BCD のうち就職している者（再掲）」を足し合わせた、就職者と就職進学者を含む全就職者）は 1,721 人で、前年度より 92 人（5.6%）増加した。就職率は 19.3%で、前年度より 1.3 ポイント上昇し、全国(東北 3 県除く)第 22 位（前年度：東北 3 県を除き第 24 位、全都道府県で第 27 位）となっている。

男女別にみると、男子が 25.1%（前年度 23.0%）、女子が 13.4%（前年度 13.0%）となっている。

就職先別にみると、県内就職者が 1,610 人で、県外就職者の 111 人を大きく上回っている。県内就職割合は 93.6%（前年度 92.2%）で、全国(東北 3 県除く)第 2 位（前年度：東北 3 県を除き第 4 位、全都道府県で第 4 位）となっている。

県外就職者を都道府県別にみると、石川県 39 人、大阪府 26 人、愛知県 12 人、東京都 10 人などとなっている。

表 19 高等学校卒業者の進路別推移

（単位：人、％）

各年3月	A 卒業者総数	B 大学等進学者	C 専修学校専門課程進学者	D 専修学校一般課程等入学者	E 就職者	F 一時的な仕事に就いた者	G 左記以外の者	H 死亡不詳	I BCDのうち就職している者(再掲)	J 大学等進学率 B／A	K 就職率 (E+I)／A
平成18	9,955	5,115	1,853	817	1,948	44	178	―	7	51.4	19.6
19	9,942	5,324	1,763	692	2,002	44	117	―	10	53.6	20.2
20	9,320	5,091	1,454	724	1,886	43	121	1	10	54.6	20.3
21	8,986	4,867	1,408	668	1,876	47	120	―	1	54.2	20.9
22	9,041	4,989	1,588	672	1,620	31	141	―	9	55.2	18.0
23	**8,926**	**4,837**	**1,506**	**737**	**1,708**	**51**	**85**	**2**	**13**	**54.2**	**19.3**
男子	4,491	2,296	509	510	1,122	14	38	2	6	51.1	25.1
女子	4,435	2,541	997	227	586	37	47	―	7	57.3	13.4
公立	7,096	4,023	1,128	629	1,226	33	56	1	12	56.7	17.4
私立	1,830	814	378	108	482	18	29	1	1	44.5	26.4

表 20 大学等進学者の進学先別内訳

（単位：人）

各年3月	大学（学部）			短大（本科）			大学・短大の別科	高等学校専攻科	特別支援学校高等部専攻科	大学・短大の通信教育部
	総数	男子	女子	総数	男子	女子				
平成18	4,094	2,321	1,773	934	172	762	4	81	―	2
19	4,292	2,418	1,874	954	162	792	6	71	―	1
20	4,196	2,288	1,908	820	128	692	―	73	―	2
21	4,058	2,194	1,864	745	90	655	―	64	―	―
22	4,099	2,232	1,867	798	115	683	―	91	1	―
23	**4,025**	**2,169**	**1,856**	**730**	**111**	**619**	**1**	**78**	**―**	**3**

表 21 大学等進学率の推移

（単位：％）

各年3月	富山県			全国	
		男子	女子		うち東北3県を除く
平成13	49.9	50.0	49.9	45.1	45.8
14	49.4	48.3	50.6	44.8	45.5
15	48.3	47.2	49.4	44.6	45.2
16	48.6	47.2	50.1	45.3	45.9
17	50.5	49.0	52.1	47.3	47.8
18	51.4	50.2	52.5	49.3	49.9
19	53.6	51.5	55.7	51.2	51.8
20	54.6	52.0	57.3	52.8	53.4
21	54.2	50.5	58.0	53.9	54.4
22	55.2	52.5	57.9	54.3	54.8
23	**54.2**	**51.1**	**57.3**	集計中	**54.4**

表 22 就職者の推移

（単位：人、％）

各年3月	就職者数	うち県内就職者	県内就職割合
平成13	2,295	2,132	92.9
14	2,057	1,897	92.2
15	1,994	1,837	92.1
16	2,092	1,966	94.0
17	1,880	1,747	92.9
18	1,955	1,838	94.0
19	2,012	1,882	93.5
20	1,896	1,742	91.9
21	1,877	1,715	91.4
22	1,629	1,502	92.2
23	**1,721**	**1,610**	**93.6**

図7 大学等進学率の推移

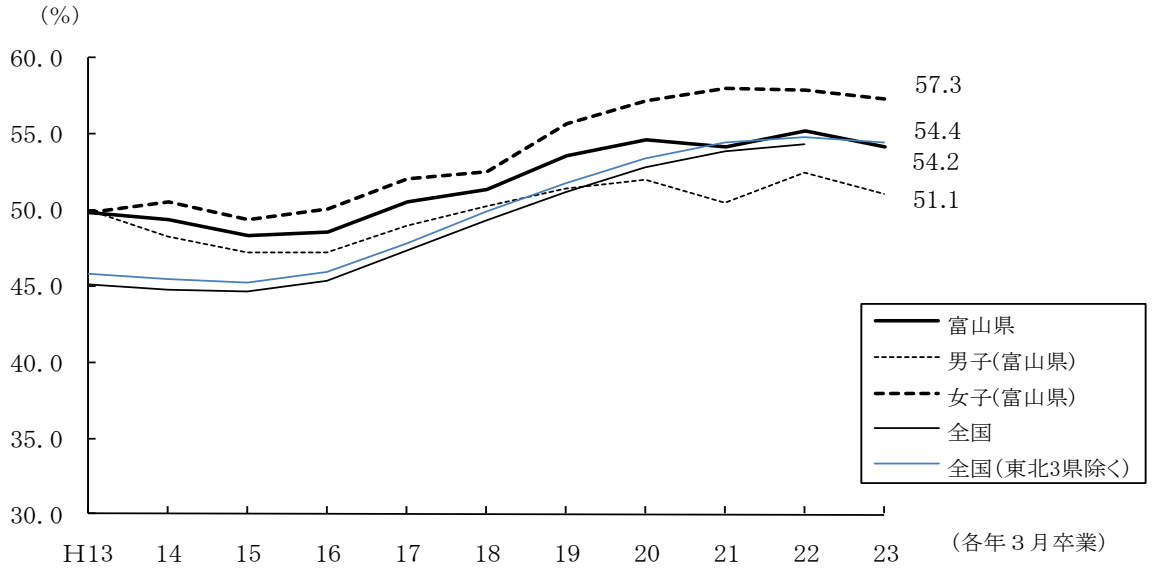


図８ 就職者の推移

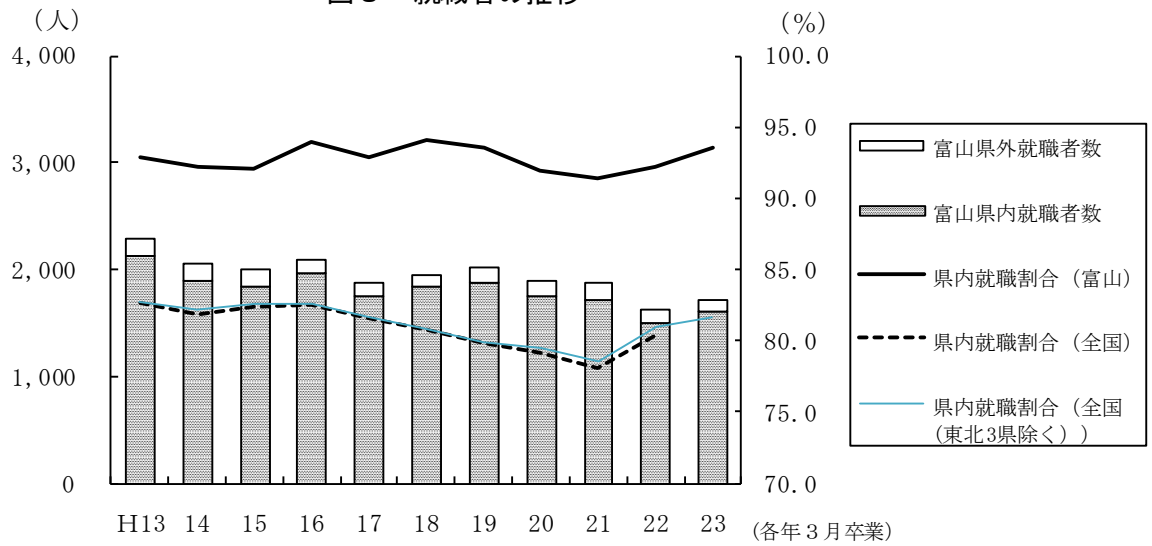


図9 就職者の産業別割合

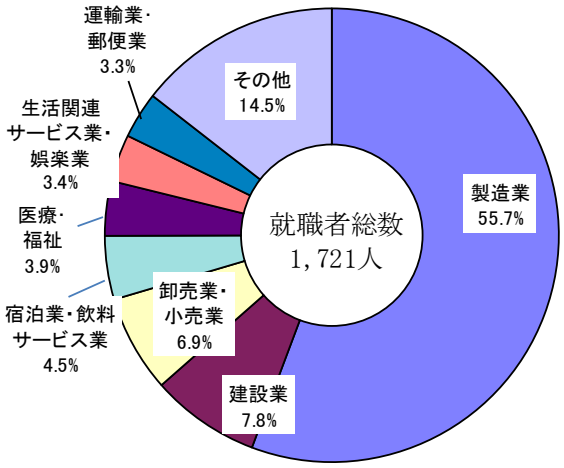
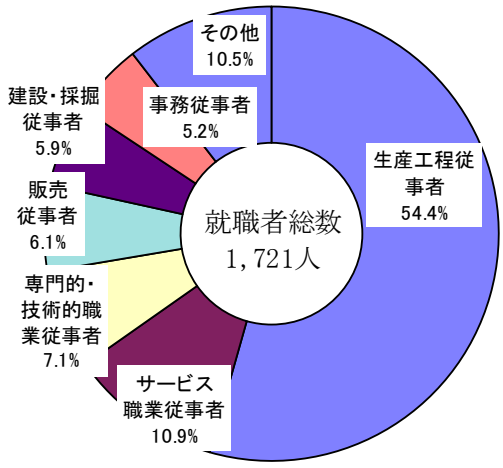



図10 就職者の職業別割合